

令和6年度 第1回 学校運営協議会 議事録

(7月12日(金) 15時30分～17時00分 於 本校会議室)

出席者：学校運営協議会委員 有本昌剛 辰巳千佳子 山内太一 原田沙織 眞鍋亘
本校より校長 教頭 事務長 首席2名

◆議事

1. 校長挨拶

- ・今の学校の様子(7月考査後午前中授業、7001進路実績、学級閉鎖、海外語学研修、台湾修学旅行)
- ・学校説明会について(キャッチフレーズ「勉強頑張る、行事頑張る、部活頑張る、これが旭。夢は旭で叶える」)
- ・昨年度の学校運営協議会の流れと今年度の予定(例年通り全3回)

2. 学校運営協議委員紹介、事務局紹介、実施要項等確認、会長選出

- ・学校運営協議委員、事務局自己紹介
- ・会長、副会長選出
会長：森勇太 様 副会長：有本昌剛 様 拍手により承認

3. 学校経営目標と現状報告

〈校長〉

- 令和6年度学校経営計画及び学校評価から重点目標の説明・確認 A3版2枚
- ・「授業がよくわかる」：肯定的評価、特に「よく当てはまる」を伸ばす。
- ・「国公立大学及び難関私立大学への合格」：実績は高止まり。昨年は7クラス規模で実績維持。攻めの進路指導。
- ・「命の大切さや社会のルールを学ぶ機会」「人権を学ぶ機会」：高い評価が維持されている。教員含め学校全体の高い意識が反映されている。
- ・教員「問題行動に組織的に対応」：83%から64%と減少したが、分析が必要。「組織的」「対応」

- ・強み：生徒&教員ともに高い項目 「将来や人生について考える機会がある」「進路情報を伝えてくれる」「生徒個人の適正に応じた進路指導」
- ・部活動加入率：64.2%から増やしていきたい。部活で培った力で進路を切り拓く。
 - ・遅刻：2848 2449 最終目標 1500 今年度 2000 件に下方修正
- ・進学実績向上、生徒の問題行動少ない。
- ・地域等からさらなる高い評価を得られるよう邁進。
- ・旭を後輩・保護者に勧めたいか：現状7割弱→増やしたい。
- ・保護者の着目点：進学実績

4. 各分掌の取り組み

資料のみ提供

5. 協議

<眞鍋委員より>

登校時等の安全面 自転車事故や雨天時の運転等が気になる。

Q.) 自転車通学者のヘルメット着用はしてない？

A.)

- ・努力義務なのでヘルメット着用はわずか。
- ・雨天時、傘をささずに、かっぱ着用している生徒は多い。
- ・本校の敷地が狭く、かっぱを干すところであったり屋根をつけることができない

<有本委員より>

Q) 遅刻がなぜ増加しているのか？

A) コロナ後から数値化変更したため<松本首席>

<山内委員より>

Q) 昔から旭はブランド力があり、素敵ですね・・・なぜ昔からいいの？

A)

多方面で頑張る生徒が多い・・・それが原動力となっている <赤堀首席>
なにかしようと思った時にちょうどいい学校だと生徒が思っている

生徒・保護者が穏やか。〈松本〉

→山内委員より

勉強できる、部活動頑張る＝ いろいろできる学校、落ち着いている学校というブランド力あり

〈有本委員より〉

Q) 中学生は、地元集中型ですか？その地域別データはあるのか。

A) 近くから来ている生徒が多い。〈赤堀首席〉

→有本委員より : 現状分析として統計をとっておくとよいと考える。

〈校長より〉

Q) 国際文化科の志願者を増やしたいが、中学生はどのような意識を持っているのか。

〈辰巳委員より〉

A)

- ・中学生、コロナで海外志向が減少。
- ・コロナ終息後、私立高校が金銭面、短期留学、進路先への道筋などいち早く推し進めてきた。
- ・中学生が国際文化科卒業の進路先として、語学をつきつめるまで夢が決まってないから敬遠し幅広く学べる普通科を選択する傾向にある。
- ・ゆったり高校生活を楽しまたいという考えをもつ中学生がコロナ前からは減少。
- ・将来の先が見えない中学生がいる。

〈松本首席・赤堀首席より〉

昨年度から多様な進路は大丈夫・・・とアピールしている。

〈有本委員より〉

- ・関西外国語大学では、もちろん語学のイメージが強いが、実は社会科学も学べる。
- ・関西外国語大学も LETS に参加しているのでコラボしましょう。

Q) 中学ではキャリア教育しているのですか？

A) 職業セミナーを実施(企業のキャリアプログラムを利用・YouTuber、芸人なども)

<原田委員より>

Q1) 「問題行動が起こった場合の組織的に対応できる体制が整っている」という肯定評価が64%と低いことが保護者としては不安。

A)

事案が非常に少ない学校であるため、その結果となっていると思われる。

Q2) 家庭学習時間が減っているのに進学実績が伸びているのはなぜ？

A) 教員としてはもう少し勉強してほしいと思っているが、勉強時間の記録をコンスタントにとっていけば数値は上がると考える。<赤堀首席>

Q3) 私立高校の無償化に負けない旭高校の魅力をアピールしたほうがいい。

<眞鍋委員より>

府 PTA では公立高校の問題について注目している。府 PTA 会議での情報を共有していく。

6. 校長謝辞

・生徒たちの成長のために学校としての成長をすすめていきたい。

7. 諸連絡(事務局)

次回予定

- ・11月25日を予定
- ・10月ごろに案内予定